



まちのわだい

My Town Topics

My Town Topics

↓ワカサギの稚魚をひしゃくで霞ヶ浦に放流する佐賀小児童



**大** ワカサギの稚魚を霞ヶ浦に放流  
きくなって、帰ってきてね

3月15日、ワカサギの人工ふ化に取り組んでいた佐賀小学校(稲生耕一校長・児童数112人)の児童たちがふ化した稚魚を霞ヶ浦に放流しました。児童たちは、卵にカビが繁殖しないように、水槽の水替えや温度管理を行いながら、ふ化に取り組んできました。多くの卵をふ化させることができ、この日の放流となりました。

↓来場者と触れ合うふるさと大使のオニツカサリさん



**あ** 開港3周年記念「茨城空港フェスタ」  
ありがとう！3周年&300万人！

3月16.17日に、茨城空港で開港3周年と来場者300万人を達成したイベント「茨城空港フェスタ」が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。当市では、「湖山の宝」推奨品や特産品などの試食・販売で家族連れなどに観光をPR。ふるさと大使のオニツカサリさんがライブを行い、同じフェスタを盛り上げました。

**地** 「見守り活動への協力に関する協定書」締結  
域を見守り、安心して暮らせるために

3月25日、株式会社筑波銀行(藤川雅海頭取)と「見守り活動への協力に関する協定書」を締結しました。年金業務や高齢者宅訪問など市内をきめ細かく回る銀行員が日常業務の中で、高齢者や要介護者、子どもたちが安心して暮らせるよう見守り活動を行い、異常に気づいた場合、報告していただくこととなりました。



↑協定書を交わした宮嶋市長と④藤川雅海筑波銀行頭取

**ホ** 第8回かすみがうら市長杯サッカー大会  
ールは友だち、仲間が走る。

3月9.10日、わかぐり運動公園で第8回市長杯サッカー大会が開催され、千代田サッカー少年団が優勝に輝きました。同大会には、水戸市や石岡市、鉾田市など県内16チームが参加。千代田サッカー少年団は、4ブロックに分かれた予選ブロックを1位で通過。決勝トーナメントで、宮和田FC(取手市)を2-0で破りました。



↑ゴールを目指してドリブルする千代田サッカー少年団

↓在校生や保護者に見送られる北中卒業生



**誇** 中学校で卒業証書授与式  
りを胸に、巣立ちの一步

3月12日、市内4中学校で卒業証書授与式が行われ、計386人の生徒が中学校を卒業しました。44人の生徒が卒業した北中学校では、大山校長先生が一人ひとりに卒業証書を手渡ししました。卒業生代表の服部玄さんが答辞を述べ、卒業生が感謝の気持ちを込めて合唱。卒業生は誇りを胸に学校を後にしました。

↓手打ちそばづくりに挑戦しました



**国** 東風高等学校でアメリカ高校生招へい事業  
際交流の広がり期待

3月11日から3日間、アメリカ・ネブラスカ州の高校生23人が東風高等学校(中田英雄校長)を訪問しました。米国人学生は、篆刻印作りや生徒家庭でのホームステイを通じて、日本の一般的な文化に慣れ親しみました。東風校生の被災体験や被災地の復興状況のスピーチを通して、震災への理解を深めた様子でした。

**子** 児童虐待問題に関する講演会  
どもの笑顔を取り戻すために

3月16日、あじさい館で児童虐待問題に関する講演会が開催され、参加者が児童虐待問題に理解を深めました。講師の友田明美さん(福井大学)は、講演で「虐待、中でも夫婦げんかが子どもの脳に大きな影響を残します。社会的支援が成されないまま成長すると、社会に与える影響は大きくなる」と参加者に訴えました。



↑「児童虐待といやされない傷」の演題で講話する友田明美さん